



萩園中学校だより

萩園中学校 学校だより⑦ 令和6年10月1日 校長 小俣 宏之

最重点目標【自ら考え行動できる自律した生徒の育成】

夏休みが明けても、猛暑が続く9月でしたが、ようやく秋を迎え、吹く風も涼しく過ごしやすい気候となってまいりました。早いもので年度の半分が過ぎ10月11日（金）が前期の終業となり、10月15日（火）・16日（水）の秋季休業を含め5日間のお休みになります。短い休みですが、後期への準備期間にしてほしいと思います。

今年度は個別面談を後期の開始時期に変更し、前期の学習面などの課題を保護者、生徒、担任の三者で確認し、後期のスタートにつなげたいと考えています。お忙しいとは思いますが日程調整にご協力いただき、有意義な個別面談にできればと思います。

合唱コンクールを開催します

10月8日（火）茅ヶ崎市文化会館にて校内合唱コンクールを開催します。生徒たちは夏休み前から選曲や指揮者・伴奏者の選出など準備を重ねてきました。お忙しいとは思いますが、ぜひご来場いただき、子どもたちの頑張っている姿をご覧くださいますようお願い申し上げます。

【当日の日程】

- 10:30 開場
- 10:55 開会式
- 11:10 1年の部
- 12:00 2年の部
- 12:40 ハンドベル全校合唱『萩の翼』
- 13:50 3年の部
- 14:40 3年学年合唱
- 15:10 閉会式・全体学活



※入場チケットの配付は行いません。受付にて、名札の確認と名簿の記入のみ行います。

※DVD制作・販売のため会場内で録音をしております。写真・ビデオ等の撮影及び携帯電話等のご使用はできません。ご理解とご協力をお願いいたします。

※密集を避けるため終了後に文化会館周辺での写真撮影はご遠慮ください。速やかな帰宅をお願いします。

全国学力・学習状況調査結果について

中学校3年生を対象として4月18日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から公表されました。本校生徒の特徴として挙げられるものをお知らせいたします。

国語、数学の2教科で合計30問の設問に加え、生徒質問紙にも65項目の設問があり、すべての項目についての分析を記載することができないことをご理解ください。

また本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえてご確認いただけたらと思います。

【教科について：国語 数学】

○国語については、15問の設問中の平均正答数が8.4問で、全国平均より0.7問少ない結果となりました。「読むこと」に関する思考力、判断力、表現力等に課題が見られましたが、それ以外の項目については、ほぼ全国平均と変わらない結果でした。

○数学については、15問の設問中の平均正答数が8.0問で、全国平均より0.7問少ない結果となりました。「数と式」「関数」領域について、全国平均より低い傾向が見られました。「図形」「データの活用」領域については全国平均とほぼ変わらない結果でした。

※一昨年度→昨年度→今年度の全国平均正答数との差を比較すると、国語は-1.1問→-0.9問→-0.7問、数学は-2.0問→-1.1問→-0.7問と、少しずつではありますが、継続的に全国平均との差が改善している状況が見られます。全国平均との比較だけではなく、学習指導要領の各領域や評価の各観点における正答率等についても分析をすすめ、今後も校内研究を通じた授業改善に努めていきたいと思ひます。

【家庭での生活・生活習慣について：朝食 就寝時間】

○朝食の喫食率は、肯定的な回答が9割で、全国平均とほぼ変わらない結果となっています。昨年度の本校のデータと比較しても、肯定的な回答は、ほぼ変わらない結果となりました。また、今年度のほぼ決まった時刻に寝ている生徒の割合は75%で、昨年度とほぼ変わらない結果となりました。全国平均の80%と比べると若干低い結果となっていますが、多くの生徒が規則正しい生活を送ることができています。今後も規則正しい生活習慣について、ご家庭での協力をいただければと思ひます。



【菟中生の意識について：自己肯定感】

○「自分には良いところがある」の問いに対して肯定的な回答をしている生徒の割合は、昨年度は71%でしたが、今年度は76%で5%の改善が見られました。全国平均の83%と比べるとまだ低くなっていますので、この後も引き続き、生徒の自己肯定感の醸成に努めてまいります。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思ひますか」の問いに対して肯定的な回答をしている生徒の割合は、昨年度は84%でしたが、今年度は88%で、4%の改善が見られました。全国平均90%に比べてもほぼ変わらない数字と言えらると思ひます。「先生が、自分のよいところを認めてくれている」という生徒たちの意識は高まってきたので、今後も教職員によるポジティブな行動支援を心がけていきたいと思ひます。

【家庭学習・学習時間について：平日休日の学習時間】

○学習時間については、平日と休日の学習時間についての設問がありました。塾などに通う日が平日が多いことの影響と考えられますが、平日より休日の学習時間が短いという結果となりました。部活動も土日のどちらか1日はお休みになっていますので、休日の時間をもう少し有効に活用できる余地があるのではないかとと思ひます。また、学習習慣の確立につながる課題の提示の仕方等についても各教科で工夫していく必要があると考えています。



本校では、本調査結果について全教職員で共通理解を図り、調査結果を活用して、日頃の教育活動を検証し、今後の学習指導の工夫・改善に生かしてまいります。また、校内研究を通して授業改善を図るとともに、生徒一人一人の学習意欲の向上に努めてまいります。